



## 平成29年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年11月7日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 エフテック

コード番号 7212 URL <http://www.ftech.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 福田 祐一

問合せ先責任者 (役職名) 取締役兼上席執行役員 管理本部長 (氏名) 青木 啓之

四半期報告書提出予定日 平成28年11月11日 配当支払開始予定日

TEL 0480-85-5211

平成28年12月1日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成29年3月期第2四半期の連結業績(平成28年4月1日～平成28年9月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第2四半期	90,801	△3.4	3,033	43.4	2,230	6.1	687	63.6
28年3月期第2四半期	93,983	11.3	2,115	△5.2	2,102	△1.9	420	△19.4

(注) 包括利益 29年3月期第2四半期 △5,474百万円 (—%) 28年3月期第2四半期 354百万円 (△77.7%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第2四半期	44.77	36.80
28年3月期第2四半期	27.37	22.50

#### (2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第2四半期	127,013		39,240		20.0	
28年3月期	137,980		47,068		21.2	

(参考) 自己資本 29年3月期第2四半期 25,346百万円 28年3月期 29,305百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	10.00	—	10.00	20.00
29年3月期	—	10.00	—	—	—
29年3月期(予想)	—	—	—	10.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成29年3月期の連結業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	
通期	183,000	△6.8	6,500	△4.7	5,450	△11.8	2,350	△13.1	153.03

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、【添付資料】4ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(1)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

29年3月期2Q	15,390,000 株	28年3月期	15,390,000 株
----------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数

29年3月期2Q	33,734 株	28年3月期	33,734 株
----------	----------	--------	----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

29年3月期2Q	15,356,266 株	28年3月期2Q	15,356,277 株
----------	--------------	----------	--------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。
2. 業績予想に関する事項につきましては、四半期決算短信【添付資料】3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想と実績の差異並びに業績予想の修正に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想と実績の差異並びに業績予想の修正に関する説明 .....	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	4
(1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	4
(2) 追加情報 .....	4
3. 四半期連結財務諸表 .....	5
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	5
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書 .....	7
第2四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	9
(継続企業の前提に関する注記) .....	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	9
(セグメント情報等) .....	9
(重要な後発事象) .....	11

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における世界経済は、米国では雇用環境の改善により個人消費が堅調に推移しております。欧州では、英国のEU離脱問題や地政学的リスクの影響等から不透明な状況にあります。中国では不動産価格や過剰債務問題を含む金融市場の動向等から緩やかに減速し、その他新興国では景気減速等、経済成長の低下が顕著となりました。

日本経済においては、各種政策により雇用情勢は改善しておりますが、新興国経済の減速や為替の円高基調により、足踏み状態が続いております。

一方、自動車業界においては、北米では自動車販売が堅調に推移しておりますが、中国を含むアジア地域では販売の拡大が減速しております。日本においては、軽小型車の販売不振もあり国内生産は減少しております。

こうした環境下、当社グループでは、平成26年4月より開始した第12次中期計画の「圧倒的競争力を持つシャーシシステムメーカーになる」との方針のもと、グローバルベースで販売拡大を進めております。

当社グループの当第2四半期連結累計期間の業績は、国内市場での主要得意先の生産回復及び中国市場における得意先の好調な販売を主因とし、売上高は90,801百万円（前年同期比3.4%減）、営業利益3,033百万円（前年同期比43.4%増）、経常利益2,230百万円（前年同期比6.1%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益687百万円（前年同期比63.6%増）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

(日本)

当社の主要得意先の生産台数の回復、輸出台数の増加により、売上高は11,948百万円（前年同期比17.0%増）、営業利益は282百万円（前年同期は営業損失575百万円）となりました。

(北米)

北米市場は自動車販売が堅調に推移しましたが、円高による為替影響もあり、売上高は54,112百万円（前年同期比12.8%減）、営業利益は1,304百万円（前年同期比37.9%減）となりました。

(アジア)

中国市場では主要得意先の販売が好調に推移し、また新規得意先の販売が増加したため、売上高は24,740百万円（前年同期比14.1%増）、営業利益は1,518百万円（前年同期比306.2%増）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、受取手形及び売掛金、建物及び構築物、機械装置及び運搬具、建設仮勘定の減少等により、前連結会計年度末に比べ10,967百万円減少し、127,013百万円となりました。

負債は、支払手形及び買掛金、短期借入金、1年内返済予定の長期借入金の減少等により、前連結会計年度末に比べ3,139百万円減少し、87,772百万円となりました。

純資産は、為替換算調整勘定、非支配株主持分の減少等により、前連結会計年度末に比べ7,827百万円減少し、39,240百万円となりました。

(3) 連結業績予想と実績の差異並びに業績予想の修正に関する説明

当社は、最近の業績動向を踏まえ、平成28年5月9日に公表した連結業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

①業績予想と実績の差異

平成29年3月期 第2四半期連結累計期間の業績予想と実績の差異 (平成28年4月1日～平成28年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する四半 期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 91,000	百万円 2,500	百万円 2,400	百万円 800	円 銭 52.10
実績 (B)	90,801	3,033	2,230	687	44.77
増減額 (B-A)	△198	533	△169	△112	
増減率 (%)	△0.2%	21.3%	△7.1%	△14.1%	
(ご参考) 前期第2四半期実績 (平成28年3月期第2四半期)	93,983	2,115	2,102	420	27.37

差異の理由

平成29年3月期の第2四半期連結累計期間の業績は、主要得意先の生産数増加により好調を維持しておりますが、売上高は円高影響により減収となっております。また、営業利益は同理由を背景に増益となっておりますが、経常利益以下は円高影響による為替差損の発生を主要因として減益となっております。

②業績予想の修正

平成29年3月期 通期連結業績予想の修正 (平成28年4月1日～平成29年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する当期 純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 192,000	百万円 6,500	百万円 6,200	百万円 2,800	円 銭 182.34
今回発表予想 (B)	183,000	6,500	5,450	2,350	153.03
増減額 (B-A)	△9,000	0	△750	△450	
増減率 (%)	△4.7%	0.0%	△12.1%	△16.1%	
(ご参考) 前期実績 (平成28年3月期)	196,343	6,821	6,182	2,704	176.14

修正の理由

平成29年3月期の通期連結業績予想は、主要得意先の生産数増加と円高影響を織り込み上記のとおり修正しております。前回発表予想に比べて、売上高は減収、営業利益は同額となっておりますが、為替影響を除く実質では、売上高は増収、営業利益は増益となる見通しです。経常利益以下は円高による為替差損の発生を主要因として減益となる見通しです。

為替レートにつきましては期中平均で1米ドル100.18円を前提としております。

※上記の業績予想は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、今後の様々な要因によるリスクや不確実性を含んでいるため、予想と実績は異なる結果となる可能性があります。

## 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

### (1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

一部の連結子会社における四半期連結財務諸表の税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益（損失）に該当見積実効税率を乗じて計算しております。

### (2) 追加情報

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」（企業会計基準摘要指針第26号 平成28年3月28日）を第1四半期連結会計期間から適用しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	6,831	6,876
受取手形及び売掛金	28,930	24,576
商品及び製品	4,779	5,960
仕掛品	3,942	3,947
原材料及び貯蔵品	8,069	7,389
その他	4,855	3,946
流動資産合計	57,409	52,697
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	19,648	17,433
機械装置及び運搬具(純額)	29,985	27,146
建設仮勘定	13,423	12,151
その他(純額)	10,352	10,762
有形固定資産合計	73,410	67,494
無形固定資産	671	605
投資その他の資産		
投資有価証券	4,880	4,850
その他	1,608	1,382
貸倒引当金	—	△17
投資その他の資産合計	6,489	6,215
固定資産合計	80,570	74,315
資産合計	137,980	127,013
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	18,690	16,219
短期借入金	22,589	21,546
1年内返済予定の長期借入金	11,576	9,646
未払法人税等	499	253
役員賞与引当金	99	61
その他	9,036	9,022
流動負債合計	62,492	56,749
固定負債		
社債	4,000	4,000
長期借入金	18,597	21,604
役員退職慰労引当金	233	230
退職給付に係る負債	954	940
負ののれん	72	69
その他	4,561	4,176
固定負債合計	28,419	31,022
負債合計	90,911	87,772

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	4,790	4,790
資本剰余金	5,419	5,330
利益剰余金	17,512	18,231
自己株式	△18	△18
株主資本合計	27,703	28,333
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	618	542
為替換算調整勘定	1,533	△3,011
退職給付に係る調整累計額	△549	△516
その他の包括利益累計額合計	1,602	△2,986
非支配株主持分	17,762	13,894
純資産合計	47,068	39,240
負債純資産合計	137,980	127,013

(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
売上高	93,983	90,801
売上原価	84,178	80,008
売上総利益	9,804	10,792
販売費及び一般管理費	7,688	7,759
営業利益	2,115	3,033
営業外収益		
受取利息	20	28
受取配当金	31	37
持分法による投資利益	214	214
為替差益	37	—
その他	127	72
営業外収益合計	431	352
営業外費用		
支払利息	416	438
為替差損	—	690
その他	28	26
営業外費用合計	445	1,155
経常利益	2,102	2,230
特別利益		
固定資産売却益	149	12
投資有価証券売却益	—	2
特別利益合計	149	15
特別損失		
固定資産売却損	0	1
固定資産除却損	56	14
減損損失	—	36
特別損失合計	56	52
税金等調整前四半期純利益	2,195	2,193
法人税、住民税及び事業税	977	837
法人税等調整額	△86	117
法人税等合計	891	955
四半期純利益	1,303	1,237
(内訳)		
親会社株主に帰属する四半期純利益	420	687
非支配株主に帰属する四半期純利益	883	550
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△108	△49
為替換算調整勘定	△691	△6,406
退職給付に係る調整額	△47	35
持分法適用会社に対する持分相当額	△102	△291
その他の包括利益合計	△949	△6,711
四半期包括利益	354	△5,474
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△206	△3,901
非支配株主に係る四半期包括利益	560	△1,572

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	2,195	2,193
減価償却費	5,016	5,048
減損損失	—	36
のれん償却額	△2	△2
投資有価証券売却損益(△は益)	—	△2
退職給付に係る資産・負債の増減額	△56	28
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	10	△2
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△26	△37
受取利息及び受取配当金	△51	△65
支払利息	416	438
為替差損益(△は益)	△70	800
持分法による投資損益(△は益)	△214	△214
有形固定資産売却損益(△は益)	△149	△11
有形固定資産除却損	56	14
売上債権の増減額(△は増加)	△1,758	1,434
たな卸資産の増減額(△は増加)	225	△2,269
仕入債務の増減額(△は減少)	2,350	△829
未払費用の増減額(△は減少)	△26	169
その他	1,081	△3
小計	8,997	6,725
利息及び配当金の受取額	86	89
利息の支払額	△416	△432
法人税等の支払額	△1,908	△931
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>6,759</b>	<b>5,450</b>
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△8,936	△6,180
有形固定資産の売却による収入	187	72
無形固定資産の取得による支出	△73	△112
投資有価証券の取得による支出	△15	△142
投資有価証券の売却による収入	—	3
その他	7	△8
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>△8,830</b>	<b>△6,368</b>
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△1,385	251
長期借入れによる収入	7,530	9,139
長期借入金の返済による支出	△5,467	△6,130
自己株式の取得による支出	△0	—
非支配株主からの払込みによる収入	1,651	—
配当金の支払額	△153	△153
セール・アンド・割賦バックによる収入	833	—
割賦債務の返済による支出	△94	△228
非支配株主への配当金の支払額	△597	△1,253
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△409	△482
セール・アンド・リースバックによる収入	94	1,086
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出	—	△403
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>2,003</b>	<b>1,826</b>
現金及び現金同等物に係る換算差額	105	△753
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	37	154
現金及び現金同等物の期首残高	8,983	6,831
連結子会社の決算期変更に伴う現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	—	△110
現金及び現金同等物の四半期末残高	9,021	6,876

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			合計
	日本	北米	アジア	
売上高				
外部顧客への売上高	10,216	62,082	21,684	93,983
セグメント間の内部 売上高又は振替高	6,053	789	914	7,757
計	16,269	62,872	22,598	101,740
セグメント利益又は損 失(△)	△575	2,100	373	1,899

2. 報告セグメントの利益の金額の合計額と四半期連結損益及び包括利益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容

(差異調整に関する事項)

(単位：百万円)

利益	金額
報告セグメント計	1,899
セグメント間取引消去	216
四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益	2,115

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ 当第2四半期連結累計期間(自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			合計
	日本	北米	アジア	
売上高				
外部顧客への売上高	11,948	54,112	24,740	90,801
セグメント間の内部 売上高又は振替高	7,070	847	1,275	9,194
計	19,019	54,959	26,016	99,995
セグメント利益	282	1,304	1,518	3,105

2. 報告セグメントの利益の金額の合計額と四半期連結損益及び包括利益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容

(差異調整に関する事項)

(単位：百万円)

利益	金額
報告セグメント計	3,105
セグメント間取引消去	△71
四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益	3,033

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(単位：百万円)

	日本	北米	アジア	全社・消去	合計
減損損失	36	—	—	—	36

(重要な後発事象)

該当事項はありません。